

第49期 報告書

平成20年3月1日～平成21年2月28日



株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
基準日 定時株主総会 毎年2月末日
期末配当金 毎年2月末日
中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合）
（その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）

単元株式数 1,000株
株主名簿管理人 株式会社だいこう証券ビジネス
特別口座の口座管理機関
株主名簿管理人 大阪府中央区北浜二丁目4番6号
事務取扱場所 株式会社だいこう証券ビジネス 本社証券代行部
〒541-8583 大阪府中央区北浜二丁目4番6号
各種お問合せ（郵便物送付先） 株式会社だいこう証券ビジネス 証券代行事務センター
（株式事務に関するご照会） ☎0120-255-100（通話料無料）
（特別口座に関するご照会） ☎0120-351-465（通話料無料）
※受付時間 9：00～17：00（土、日、祝祭日、12月31日～1月3日を除く）
（ホームページアドレス） <http://www.daiko-sb.co.jp>

〔株式に関する各種手続き〕
届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、単元未満株式の買取請求および買増請求などにつきましては、口座開設されている証券会社（証券会社に口座開設されていない株主様は、上記の株式会社だいこう証券ビジネスまで）へお届ください。
なお、未受領配当金（銀行取扱期間経過後）のお支払いにつきましては、上記の株主名簿管理人までお申出ください。

公告方法 電子公告（当社ホームページに掲載） <http://ww2.maruyoshi-center.co.jp>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場取引所市場 大阪証券取引所 市場第二部

環境方針

1. 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
2. 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善と汚染の予防に努めます。
4. この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
5. この方針は、社内外全般に公表します。

マルヨシセンターに関する情報は
ホームページでご覧いただけます。



<http://ww2.maruyoshi-center.co.jp>



「品質重視」「お客様第一主義」「安全で安心な商品提供」を推進し、さらなる株主価値の向上を目指します。

代表取締役会長兼社長

岩野 隆行

株主の皆様には、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、格別のご支援をたまり、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第49期連結会計年度（平成20年3月1日から平成21年2月28日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な金融危機が实体经济へと波及し、かつてない景気後退局面を迎えております。これに伴い、雇用情勢の悪化による先行き不透明感から個人消費につきましても、一段の低迷が懸念されております。

スーパーマーケット業界におきましては、節約志向により内食化の傾向が見られるものの、顧客の価格に対する目は一層厳しさを増し、業種業態を超えた競争がさらに激しくなっております。

このような経済環境の中、当社グループは、業績が低迷しておりました外食事業の大幅な縮小を行い、当下半年から決算期をまたいだ3月にかけてファミリーレストラン業態の「ぐりーんはうす」5店舗全てとシーフードレストラン「カサ・デル・マール」を閉店いたしました。スーパーマーケット事業におきましては、引き続き当社グループの製造部門であります(株)フレッシュデポと当社のデイリー惣菜

部門が商品の共同開発を進め、消費者ニーズに応えてまいりました。

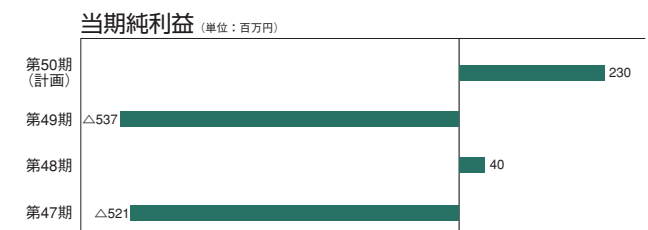
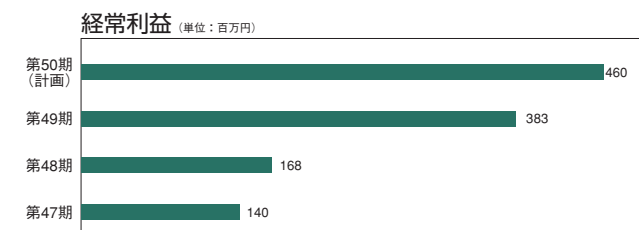
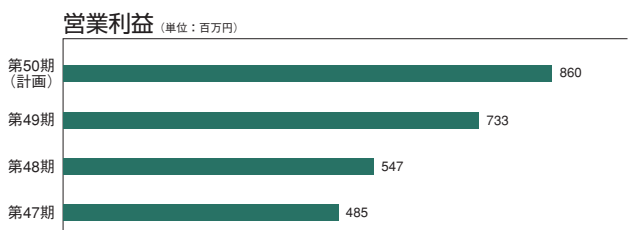
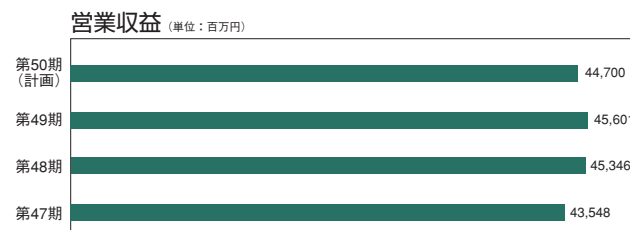
一方、店舗におきましては、荒利益率の改善に取り組むとともに、特に小型店においては、業務の見直しによる作業効率の改善やパート社員の戦力化等により人的効率の向上に努めてまいりました。また、(株)フレッシュデポにつきましては、製造商品の絞り込みや管理要員の削減等により、分社4年目にして経常黒字を計上いたしました。

なお、期初の3月に「日本総合商品販売業厚生年金基金」を脱退し、それに伴う特別掛金等5億32百万円を厚生年金基金脱退損失として、また、役員退

職慰労引当金の計上により過年度分として1億25百万円を特別損失として計上いたしました。さらに、前述の外食店舗等の閉鎖に関連し土地建物等の減損損失を3億48百万円計上いたしました。

このような取り組みの結果、当連結会計年度の経営成績は、営業収益45億1百万円（前期比0.6%増）、営業利益7億33百万円（前期比33.8%増）、経常利益3億83百万円（前期比127.3%増）となりました。当期純損益は、特別損失の計上により5億37百万円の純損失（前期比5億77百万円の利益減）となりました。

■財務ハイライト



※第47期は、減損処理を5億99百万円計上いたしております。

マルヨシセンターは、地球に優しい店舗として歩み続けます。

環境負荷の小さな小売業の実現をめざし、店舗運営等に伴うCO₂排出量の抑制、廃棄物の削減、リサイクルの推進などを継続的に行い、より効率的で効果的な環境保全活動への取り組みを進めています。



リサイクル

店舗から出る廃棄物を積極的にリサイクルしています

店舗から排出される廃棄物はこれまで焼却か埋め立て処分が通常でしたが、資源としてリサイクルし再資源化できるものも少なくありません。マルヨシセンターでは廃棄物の削減のため、作り過ぎや売れ残りの少ない販売、商品管理に努力すると共に、再資源化に取り組んでいます。

■店舗から出る廃棄物の処理

廃棄処分されているもの	不燃ごみ	108.7t
	可燃ごみ(焼却)	562.1t
	食品廃棄物(焼却)	993.6t
	廃棄物 小計	1664.4t
リサイクルされているもの	食品廃棄物	305.3t
	牛脂	98.2t
	廃油	83.7t
	廃プラスチック	347.5t
	ダンボール	2517.3t
	紙類	9.1t
	リサイクル 小計	3361.1t
	合計	5025.5t

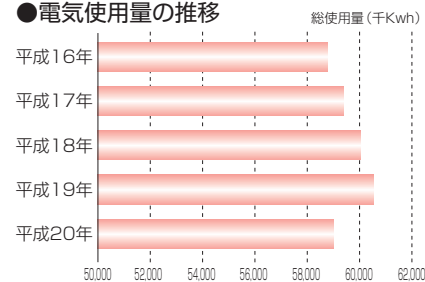
エネルギー

エネルギー使用量の推移

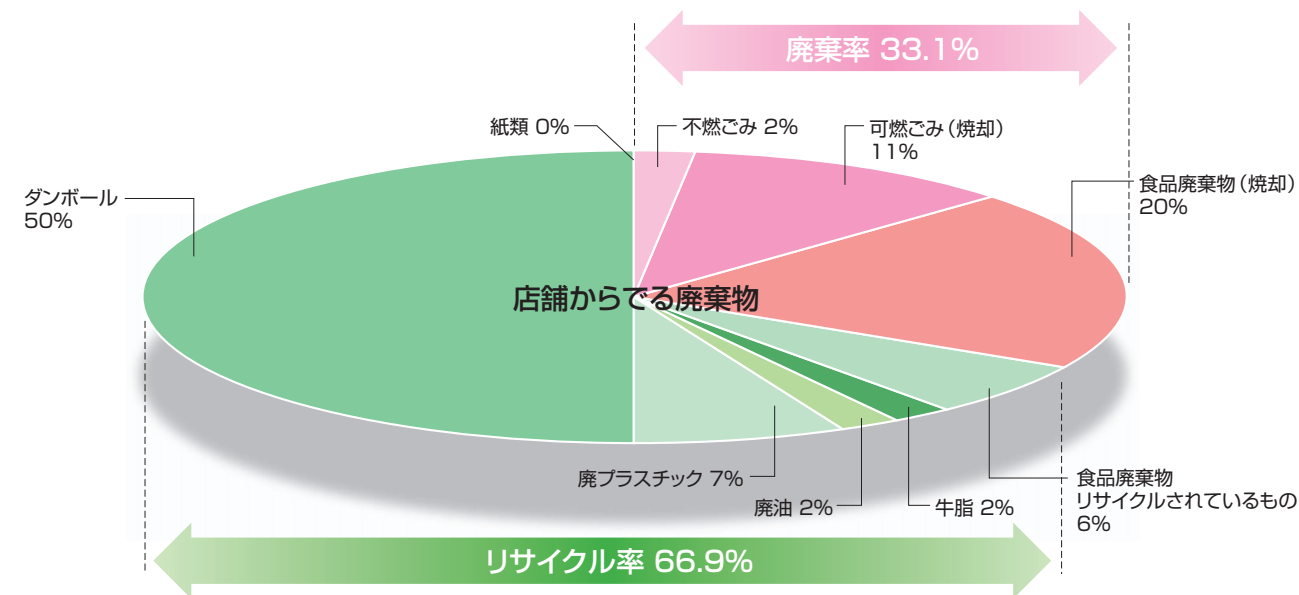
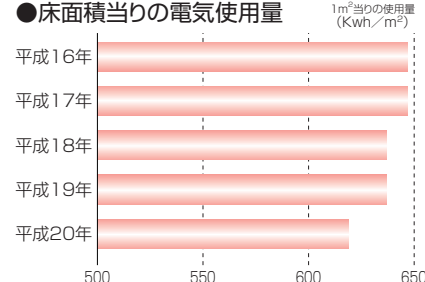
マルヨシセンターで一番大きい環境負荷は電気エネルギーの使用量です。新店舗や改築増設時の投入設備は省エネルギーを考慮した設備を導入しています。

- 平成20年度は平成19年度に対し、電気使用量が97.5%となり、2.5%減少いたしました。
- 床面積当りの電気使用量も減少いたしました。

●電気使用量の推移



●床面積当りの電気使用量

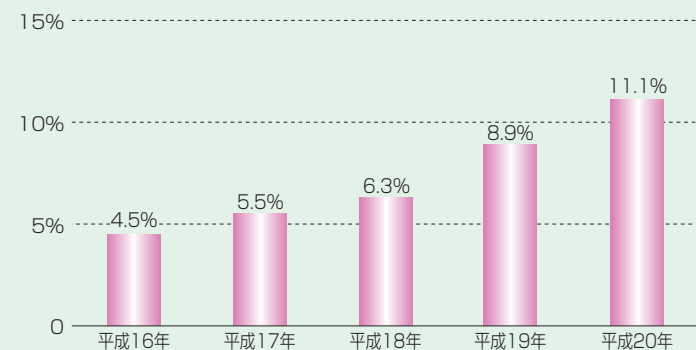


店舗活動

レジ袋は大切な石油エネルギーを利用して作られています

お客様の買物袋持参率が増加し、レジ袋の利用が毎年減少しています。

●買物袋持参率の推移



毎月5日は
エコの日

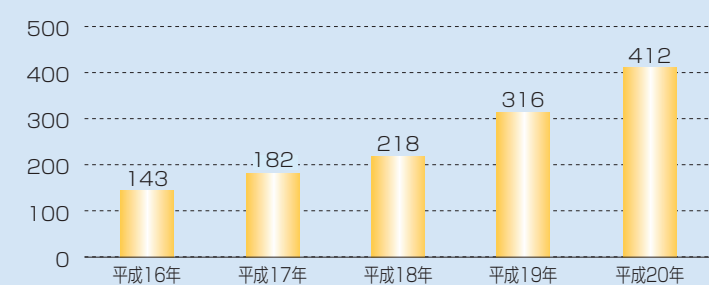
本日、マイバッグ・マイバスケットをご持参のお客様は
“お買物袋持参ポイント”
がいつもの2倍!!

～スタンプカードをお持ちのお客様へ～



★満了になったスタンプカードは有効期限までご利用いただけます。

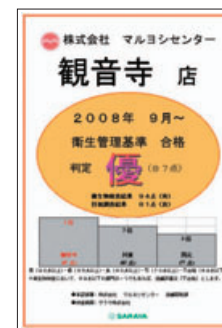
●レジ袋削減実績



環境活動

私たちが取り組む環境
マネジメントシステムISO14001の活動

全店舗、専門検査員の「衛生チェック」を受けて、
安全で安心できる商品の提供に努めています。



まな板洗浄



拭き取り検査(細菌)



正しい手洗い



定期的内部監査を行って、
環境活動の取り組みを見直して
います。

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当期 (平成21年2月28日現在)	前期 (平成20年2月29日現在)
(資産の部)		
流動資産	3,853,353	3,219,951
固定資産	18,293,779	18,681,848
有形固定資産	15,270,676	15,825,671
無形固定資産	474,124	465,980
投資その他の資産	2,548,978	2,390,197
資産合計	22,147,132	21,901,800
(負債の部)		
流動負債	11,255,742	10,804,786
固定負債	8,384,336	7,979,984
負債合計	19,640,078	18,784,770
(純資産の部)		
株主資本	2,530,695	3,126,148
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	768,035	1,330,933
自己株式	△ 128,866	△ 96,312
評価・換算差額等	△ 23,642	△ 9,117
その他有価証券評価差額金	△ 23,642	△ 9,117
純資産合計	2,507,053	3,117,030
負債及び純資産合計	22,147,132	21,901,800

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当期 (平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで)	前期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)
売上高	45,074,236	44,815,673
売上原価	33,597,327	33,614,326
売上総利益	11,476,908	11,201,347
その他営業収入	526,838	531,174
営業総利益	12,003,746	11,732,521
販売費及び一般管理費	11,270,542	11,184,642
営業利益	733,204	547,879
営業外収益	68,075	32,074
営業外費用	417,586	411,175
経常利益	383,693	168,778
特別利益	11,550	14,848
特別損失	1,067,517	76,953
税金等調整前当期純利益又は純損失(△)	△ 672,274	106,673
法人税・住民税及び事業税	31,072	81,312
法人税等調整額	△ 165,975	△ 15,200
当期純利益又は純損失(△)	△ 537,370	40,561

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当期 (平成20年3月1日から 平成21年2月28日まで)	前期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,606,050	720,945
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 815,498	△ 585,982
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,285,536	△ 94,749
現金及び現金同等物の増減額	505,015	40,214
現金及び現金同等物の期首残高	504,444	464,230
現金及び現金同等物の期末残高	1,009,460	504,444

連結対象会社の概要

1) 連結子会社

株式会社フレッシュデポ	資本金：50,000千円
	事業内容：食品加工製造業
	議決権比率：100%
株式会社セラ	資本金：10,000千円
	事業内容：ファーストフード
	議決権比率：100%

2) 持分法適用関連会社

株式会社レックス	資本金：360,000千円
	事業内容：物流センター運営業
	議決権比率：33.3%

連結株主資本等変動計算書 (平成20年3月1日から平成21年2月28日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成20年2月29日残高	1,077,998	813,528	1,330,933	△ 96,312	3,126,148	△ 9,117	△ 9,117	3,117,030
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 25,527		△ 25,527			△ 25,527
当期純損失			△ 537,370		△ 537,370			△ 537,370
自己株式の取得				△ 32,554	△ 32,554			△ 32,554
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△ 14,524	△ 14,524	△ 14,524
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 562,898	△ 32,554	△ 595,452	△ 14,524	△ 14,524	△ 609,976
平成21年2月28日残高	1,077,998	813,528	768,035	△ 128,866	2,530,695	△ 23,642	△ 23,642	2,507,053

株式情報

(平成21年2月28日現在)

株式の状況

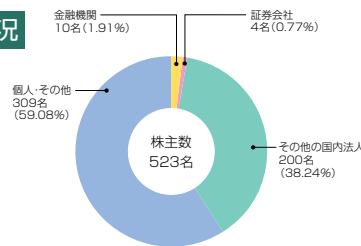
- 1) 発行可能株式総数 21,750,000株
- 2) 発行済株式の総数 8,749,990株
- 3) 株主数 523名

大株主（上位10名）

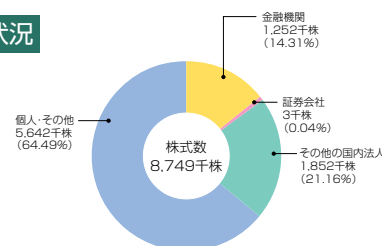
株主名	株式数(株)	出資比率(%)
佐竹文彰	1,624,000	18.56
マルヨシセンター取引先持株会	738,000	8.43
マルヨシセンター従業員持株会	548,783	6.27
有限会社佐竹興産	499,000	5.70
株式会社百十四銀行	419,000	4.79
黒田泰弘	416,000	4.75
株式会社阿波銀行	386,000	4.41
桑原洋夫	202,000	2.31
佐竹睦子	201,000	2.30
株式会社損害保険ジャパン	150,000	1.71

(注) 当社は自己株式342,970株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



会社概況

(平成21年3月31日現在)

会社概要

社名	株式会社マルヨシセンター
設立	昭和36年3月
本店の所在地	香川県高松市南新町4番地の6
資本金	1,077,998千円
事業内容	スーパーマーケットおよびレストラン
店舗数	スーパーマーケット38店舗 レストラン4店舗
従業員数	610名

役員

代表取締役会長兼社長	さ たけ ふみ あき	佐 竹 文 彰
取締役副会長	まつ おか のびる	松 岡 伸
取締役副社長	お び か よし お	小比賀 吉 男
取締役副社長	い どう えい じ	伊 東 栄 治
取締役副社長	よし だ ひろ ぞう	吉 田 博 三
取締役	さ たけ かつ ひこ	佐 竹 克 彦
常任監査役	やま わき かず ひろ	山 脇 和 廣
監査役	くわ はら ひろ お	桑 原 洋 夫
監査役	ひし やま やす まさ	菱 山 泰 昌
監査役	おお した ひで き	大 下 秀 樹

(注) 菱山泰昌および大下秀樹は、社外監査役であります。

会計監査人

監査法人 トーマツ

ネットワーク

(平成21年3月31日現在)

スーパーマーケット店舗

香川県	徳島県	愛媛県
・土庄店	・三木店	・牟礼店
・善通寺店	・茜町店	・香川町店
・内海店	・国分寺店	・太田店
・滝宮店	・観音寺店	・今里店
・かたもと店	・鶴市店	・木太店
・池園店	・高瀬店	・馬場病院店
・片原町店	・満濃店	・阿波町店
・川東店	・松縄店	・三加茂店



レストラン店舗

香川県	徳島県
[うどんや]	・円居〈国分寺店〉
・南新町店	・円居〈川内店〉
	・ミケイラ

兵庫県

- ・西淡店
- ・洲本店

店舗数の推移

